

# 2022 ANNUAL ACTIVITY REPORT



全ての子どもたちが夢と希望を持ち  
努力が正当に報われる社会を実現する

NPO法人DAREDEMO HERO







NPO法人DAREDEMO HERO  
理事長 内山順子

平素より DAREDEMO HEROの活動にご理解とご支援を賜り  
まして、により感謝申し上げます。

2022年は、前年末に起きた巨大台風の被害により、水道や  
電気などあらゆるライフラインが止まった状態でスタートしました。  
いつになれば以前の生活に戻れるのか分からず、大きな  
不安を抱えながらも、自分たちにできる支援を必死に続け  
ました。当時、多くの方々から温かい励ましのお言葉、ご支援  
を頂いたことに、改めて感謝申し上げます。お陰様で、  
時間はかかりましたが、無事に復興を果たすことができました。

3年間にもわたるコロナとの戦いも終わりに近づき、以前の  
ようにみんなで集まり、笑いあえる日が戻ってきました。  
制服を着た子どもたちが、HERO'S HOUSEに集まる  
姿は、以前は当たり前だった光景でしたが、今はとても愛おしく、  
尊く感じます。

この3年間、子どもたちにとっても、非常に困難な状況が  
続きました。しかし、どんな環境でも子どもたちは、多くの  
ことを学び、成長し続けています。これから、コロナ禍で  
できなかった様々な経験を子どもたちに提供して  
いきます。

2023年も組織強化を続けていくと同時に、新しいことに  
チャレンジし、より多くの子どもたち、貧困層がより良い方向に  
「変化」できる活動を続けていきます。

引き続き、みな様のご支援、ご協力、ご指導の程、  
よろしくお願い申し上げます。

NPO法人DAREDEMO HERO  
理事長 内山 順子



動画はこちら

# NPO法人DAREDEMO HEROとは



## MISSION

すべての子どもたちが夢と希望を持ち、  
努力が正當に報われる社会を実現する

## VISION

貧困層が自ら問題を解決する力を付ける機会を提供する

国境を越えた交流を通じて、  
互いの視野を広げる機会を提供する

Everybody can be a hero!

### 貧困問題の 根本解決

#### 奨学生に対する支援



奨学生への生活支援  
奨学生への学費支援

#### 地域支援



・緊急支援 ・自立支援 ・教育支援  
・ラーニングセンター

#### 文化交流



・日比文化交流業  
・スタディーツアー  
・オンラインSDGsプログラム



# 組織体制 スタッフ一覧

## NPO法人DAREDEMO HERO理事・監事



理事長  
内山 順子



副理事長  
川邊 睦記



理事  
石塚 浩之



理事  
古島 尚弥



監事  
三井田 隆

## 現地カウンターパート DAREDEMO HERO INC. 理事



President  
Khalachuhi Flores-  
Caballes



Vice- President  
Casmero T. Mahilum



Treasurer  
Marietta L. Latonio



Members  
Mary Grace A.  
Calumba



Members  
Glydiza E. Gochoco



Members  
Tricia Abong

## Webスタッフ



Web SEO担当  
神守 由理子

LenzLab

## 業務委託



## 税理士

多田税理士事務所



事務局補佐  
早川 穂乃果

## DAREDEMO HERO INC. スタッフ



**Executive Director**  
Junko Uchiyama



**Social Worker**  
Jean Nine G. Olaguir



**Community Worker**  
Richmond P. Quirogo



**Social Worker**  
Maria Lezel G. Lumapac

**Community Development Worker**  
Lislie A. Camacho



**Head Teacher**  
Sheryl May Bonite



**Admin Assistance**  
Melanie H. Diez



**Security officer**  
Richard Barasan



**Admin Officer**  
Vivian L. Calupe

**International Relations Officer**  
Takatsugu Aoki



**Learning Center Teacher**  
Jean H. Bayarcal



**Math Teacher**  
Rubelyn Kionisala

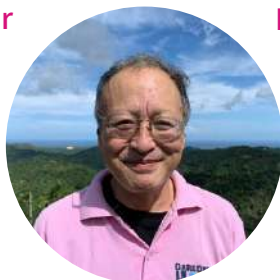


**Learning Center Teacher**  
Jayzon D. Amparado

**Learning Center Teacher**  
Mary Joy Y. Malazarte



**Area Coordinator**  
Emma Andales



**Japanese Teacher**  
Mitsuhiro Iwasaki



**Cooking Staff**  
Perla C. Borers

**Dietitian Nutritionist**  
John Rafael Arañas

**Cooking Staff**  
Jennifer Minor



税理士

C.J. UY & Co., CPA's



各スタッフからのコメント



2022  
NEWS

## 社会貢献者表彰を受賞しました!



12月4日、公益財団法人社会貢献支援財団様より表彰頂きました。

内山理事長が3年ぶりに帰国し、理事と共に表彰式に出席させていただきました。コロナ、台風と大変な状況の中でも、多くの方々にご支援いただき、応援いただいたからこそ頂くことができた表彰です。

感謝の気持ちを忘れず、決意を新たに貧困問題の根本解決を目指し、活動に励んでまいります。

## エクセレントNPO大賞

## 「コロナ対応チャレンジ賞」を受賞しました!



3月22日、「エクセレントNPO」をめぐり市民会議主催 第9回エクセレントNPO大賞にて、コロナ禍での活動が認められ、「コロナ対応 チャレンジ賞」を頂きました。

## 外務省フォトコンテスト・入賞しました!

8月31日、2021年に続き、グローバルフェスタジャパン・外務省フォトコンテストにて入賞をいただきました。今後も写真を通して、フィリピンの現状を伝えていきます。DAREDEMO HEROでは、InstagramやFacebookで子どもたちの日々の様子を発信しています。ぜひ、ご覧ください。





# 3年ぶりのクリスマス会



各ボタンをクリックすると  
それぞれの活動の動画をご覧いただけます。



コロナ、台風被害で3年間開催できなかったクリスマス会を遂に実施することができました。

## 初のTV出演!



テレビ東京「おふくろフリーズドライ」に出演。  
団体の活動をご紹介いただきました。

## 週末特別授業再開!



オンラインで続けてきた、週末の特別授業  
(英語・数学・日本語)を対面で開催できるようになりました。

## NPO法人DAREDEMO HERO 3周年



## スタディーツアー再開



「何かをしてあげる」のではなく「共に学びあ  
う」DAREDEMO HEROスタディーツアーが再開  
しました。

2019年に設立したNPO法人が無事に3周  
年を迎えました。現地法人DAREDEMO  
HERO INC.は9周年を迎えました。





# By the Numbers 2022

## 51人の奨学生を支援

DAREDEMO HEROでは「やる気・志・能力」の高い、小学3年生から大学生、51名に対して徹底的な教育支援を行い、未来のリーダーを育成しています。将来、彼らが各分野、各地域でそれぞれの問題を解決することで、貧困問題の根本解決を目指しています。

→9ページへ



## 3か所の ラーニングセンターを設立

イナヤワン及びラプラプのゴミ処理場、カレタ墓地の3か所にラーニングセンターを設立し、最貧困層の子どもたち75人に学びの機会を提供しています。

→12ページへ

## 400世帯に 自立支援事業を実施

セブ市、ラプラプ市の最貧困地区4か所、400世帯に対して、生活の向上及び自立を目指した、様々な事業を実施しています。

→11ページへ





## 125着の制服を配布

対面授業再開に先駆けて、奨学生及びラーニングセンターの子どもたち、合計125名にそれぞれ通学する学校の制服、通学靴を配布しました。



## 500個のランドセルを寄付

NPO法人JIYU様、および個人の方々からご寄付頂いたランドセル約500個を、山岳地区に住む子どもたちに寄付しました。山道を1時間以上かけて通学する子どもたちにとって、日本のランドセルは丈夫で軽く、とても喜ばれています。



## 2校に手洗い場を寄贈

2年半以上ぶりの対面授業再開に際し、各学校で感染予防対策の準備が急がれていました。DAREDEMO HEROでは、奨学生の通うタランバン小学校、ルズ小学校に手洗い場を寄贈しました。





# 教育支援

**目的:** あらゆる社会問題を解決できる未来のリーダーを育成する

**対象者:** 貧困層で学習意欲・志・能力の高い小学3年生から大学生

**対象人数:** 51名

## スーパー台風に対する緊急支援



2021年12月に発生したスーパー台風により、奨学生も大きな被害を受けました。各家庭の被害状況に合わせ、家屋の修復及びライフラインの復興までの緊急支援を行いました。現在では、全ての奨学生が被災前の生活に戻ることができています。

## 奨学生による啓もう活動

奨学生は、DAREDEMO HEROが行う地域支援や、ラーニングセンターの子どもたちとの交流を通じて、社会貢献の意義を学んでいます。そのうえで「自分たちにできること」として、ラーニングセンターで授業を行ったり、貧困の現状を発信するドキュメンタリー動画の作成したりと、自主的に活動を行っています。



奨学生が制作した  
ドキュメンタリー動画



## 生徒会結成

奨学生自らが、より良い団体を作り上げるために、生徒会を結成しました。生徒会が中心となり、様々なトレーニングやセミナー、イベントを実施しています。





# 大学合格実績



Jhon Michael Halop  
マイケル 19歳  
セブ大学



Kristine Mae Declaros  
クリスティン 19歳  
セブ大学



Ivone Kate Dela Cruz  
イボン 19歳  
セブ大学



Mary Grace Eguinto  
グレイス 19歳  
セブ大学

# 新奨学生紹介



ビオ  
4年生



ジャニン  
4年生



ユアン  
4年生



フェビー  
4年生



フレンジー  
5年生



ミシェル  
5年生



ブライアン  
6年生



ガブリエル  
高校4年生

## 生徒会長 ジャネット 21歳



DAREDEMO HEROは私たちにとって、安心できる「HOME」です。DAREDEMO HEROの支援がなければ、私は今頃、低賃金の仕事にしかならず、物事の善悪も分からない人生を送っていたはず。今では、自分の人生のゴールを明確に見定め、そのために何をしなければならぬのかを理解しています。そのゴールにたどり着くために必要な環境を常に提供してくれるDAREDEMO HEROに、心から感謝しています。

将来、DAREDEMO HEROが私に与えてくれたものを、私のように支援を必要としている子どもたちに与えていきたいです。



# 地域支援

**目的:** 受益者を拡大し、地域力を向上することで貧困層の自立を促し、  
貧困問題の根本解決を目指す

**対象者:** セブの最貧困地区に住む向上心の高い世帯

**対象世帯数:** 400世帯

## 地域力の向上



公益財団法人 大阪コミュニティ財団  
The Osaka Community Foundation

金銭管理セミナー事業



公益財団法人 テルモ生命科学振興財団

子どもの口腔衛生改善事業



アイン財団

女性の権利と健康衛生向上事業



ain  
The Aghosmala Foundation

栄養改善事業



公益信託アドラ国際援助基金

零細農家の自立支援事業

## 受益者の声



**女性の権利と健康衛生向上事業 April Iyn Rubica**

タランバン地区で保健師をしているエイプリルです。

まず、DAREDEMO HEROが私たちの地区を支援地区に選んでくれたことに心から感謝しています。この事業を通じて、私たちはたくさんの知識を得ることができました。そして、何よりも多くの地域住民が、私たちが頼って役場に訪れてくれるようになったことに驚いています。住民が困ったときに、誰を頼ってどこに行けばいいのか、今まで周知できていなかったことを知り、自分たちが何をすべきか、より明確になりました。

**金銭管理セミナー参加者 Democrita Laborte**

私は、カレタ墓地に住むデモクリタです。

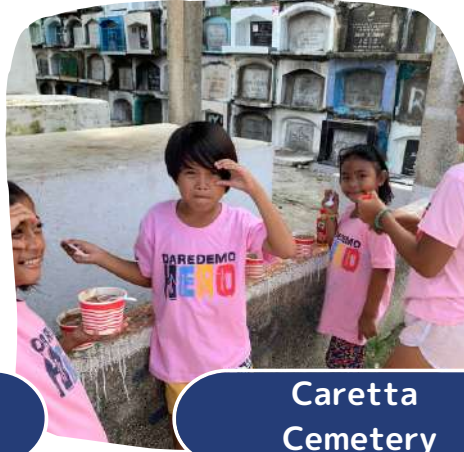
金銭管理セミナーを通じて、多くのことを学ぶことができました。セミナーを受ける前は、自分の収入も、何にいくら使っているのかも分かりませんでした。1年間学ぶことで、家計の収支を把握することができ、無駄に使っているお金があることにも気づきました。そして、私は、ビジネスコンテストで優勝し、念願の自分の食堂をオープンすることができました。この貴重なチャンスを大切に、家族のために安定した収入を得られるように、食堂を運営していきます。







Lapu-Lapu  
Dumpsite



Caretta  
Cemetery



Inayawan  
Dumpsite

コロナ禍で2年半以上、対面授業が禁止される中、多くの最貧困層の子どもたちが「学びの機会」を失っていました。そんな子どもたちに、もう一度「学ぶ喜び」を知ってもらうために、最貧困地区3か所にラーニングセンターを設立しました。現在75名の子どもたちに対して、各センター専属の教員資格を持ったスタッフが勉強を教えています。



## ラプラプ ラーニングセンター プリンセス（11歳）

ラーニングセンターに通う前、学校の授業が全く理解できませんでした。ラーニングセンターに通うようになって、文字を書けるようになったり、計算ができるようになったりして、勉強することが楽しくなりました。

学校では、ゴミ山に住んでいることでいじめられることもあるけど、今は、DAREDEMO HEROからもらった、きれいな制服やランドセルを背負って学校に行くことができるので、とてもうれしいです。ほかに、いつもお米やスナックもらえて、うれしいです。ありがとうございます。

## 緊急支援～スーパー台風からの復興～

DAREDEMO HEROでは、疫病や台風、火災など様々な理由により、その日を生き抜くことが困難な状態にある貧困層に対して、命を守るために食事や物資の配布を中心とした緊急支援を行っています。

2022年は、2021年12月に発災したスーパー台風オデットに対する緊急支援を行いました。多くの方々からご支援をいただき、山岳地域や離島など、支援の行き届かない地域への支援を行うことができました。



## イナヤワン地区 バランガイキャプテン Kirk Bryan Jaca Repollo

イナヤワンを支援してくれるNGOはたくさんあります。しかし、その多くが一度きりの支援であったり、プロジェクトが終わると、いなくなってしまう。DAREDEMO HEROはコロナ・火災・台風と、私たちが本当に助けを必要としている時に、いつもすぐ近くで、迅速な支援を実施してくれました。そして、今ではラーニングセンターを設立し、さらに多くの保護者たちに、様々なセミナーを開催してくれています。DAREDEMO HEROが今後益々繁栄し、より多くの支援を必要としている人を救えるよう、心から願っております。





# 文化交流

**目的:** 日比のユースが互いの視野を広げ、世界の問題を「自分事」として捉えるための機会を提供する

**対象者:** 国際協力に関心の高いユース

## オンラインSDGsプログラム



コロナ禍で、海外での活動が制限される中、オンラインを使ったSDGsプログラムを実施しました。

日比のユースが、お互いの国が抱える問題を話し合い、自分たちにできる「ワンアクション」を見つけ、実際に行動に移すためのきっかけを提供しました。

## スタディーツアー

2年以上開催できていなかった、スタディーツアーが再開されました。

「何かをしてあげる」のではなく「学びあう」ためのスタディーツアーでは、参加者の自主性を重視し、子どもたちとの交流を行っています。



## インターン生受入れ



本気で国際協力を学びたいユースのために、DAREDEMO HEROではインターン生の受け入れを行っています。

インターン生は、ボランティアやスタディーツアーでは体験することのできない、子どもたちとの継続的な関わりや、NGOの運営について学ぶことができます。



# 2022 オンライン事業実績

実施日	提携先
1月29日	三浦学苑、都留文科大学
3月7日	活水女子大学
3月9日	桜丘中学・高等学校
7月29日～30日	常翔学園中学校・高等学校
8月2日～4日	八千代松陰学園
10月4日	日比NGOネットワーク勉強会
通年事業	広島修道大学 栄養改善事業

## 学生によるプロボノ事業

現在、味の素ファンデーションの助成を受けて実施している、「貧困層の実態調査に基づくコミュニティ主体の栄養改善事業」では、セブ医科大学と広島修道大学で栄養学を学ぶ学生が、専門を活かし、調査結果のデータ化や分析を行っています。

他にも、歯科大学の学生によるオンライン歯磨き指導など、学校で学んだ知識を生かした社会貢献活動への参加を、推進しています。



## 参加者の声



### 東洋英和女学院大学 参加学生

今まであのような状況下で暮らしている子どもに会ったことがなかったため、忘れられない経験になりました。

最初のオリエンテーションの笑顔の輪の話が印象的で、どんな状況下でも笑顔でいる大切さを実際に子ども達と触れ合うことで感じました。ただ社会問題を聞いて鵠呑みにするより、実際に自分の目で確かめることが重要だと思います。

そのほか参加者の声は「こちら」をご覧ください。

### 現地インターン生 勝矢 夏帆

大学の休学期間を利用して、インターンとしてDAREDEMO HEROの活動に参加させていただきました。コロナ禍でなかなか海外での活動ができない時期が続き、海外インターンを諦めかけていた時、このような機会を得ることができ、とても光栄に思っています。

自分の研究テーマでもある「貧困と建築」について、現地の人々のお話を聞き、実情をより深く理解することで、日本には思いつかなかった、自分なりの答えを見つけることができました。

国際協力に関心のある方は、ぜひ一歩踏み出し、インターンを経験してください。





# ご協力いただきありがとうございました！

DAREDEMO HEROは、たくさんのご支援者様からの温かいご寄付により、支援活動を実施することができています。DAREDEMO HEROの活動を支えてくださるご支援者様に、改めて、心より感謝申し上げます。



## ドリームサポーターキャンペーン

コロナ禍でスタートした、ラーニングセンターの存続のために、月1,000円からご支援いただける、ドリームサポーター制度を開始しました。

期間：2022年7月25日～8月15日

寄付者数：56名 80口

寄付の使途：ラーニングセンターに通う子どもたちへのお米代・  
スナック代・教員人件費・センター家賃等

## 火災支援

2022年11月22日にマダウエ市で起きた大規模火災に対して、緊急支援を実施しました。



寄付者数：79名

寄付総額：746,000円

寄付の使途：緊急支援物資40世帯  
制服463着

## クリスマス特別支援

3年ぶりとなる対面でのクリスマス会を実施するために特別募金を募りました。



寄付者数：20名

寄付総額：214,000円

寄付の使途：クリスマス会の会場費  
食費・プレゼント代

# 2022年度のご支援状況

寄付金額

2022年1月1日  
～  
12月31日

17,214,406円

里親会員

117名

サポーター  
企業

15企業

ドリーム  
サポーター

64名

単発支援

延べ 200名

## サポーター企業

掲載順不同



OWNER MAKER INC.



GLOBAL Kitchen inc.



日昇電機株式会社



## 協力企業・里親企業

掲載順不同



PR TIMES



GEORGE CREATIVE COMPANY



JJ ENGLISHイクササイズ



enufic



100% design inc.





# ご支援方法

DAREDEMO HEROでは、「恵まれない子どもたち」ではなく、  
がんばる子どもたちを応援しています。  
貧困がゆえに、がんばっても夢を叶えることができない子どもたちを、  
一緒に応援してくれる仲間が必要です！

## 里親として特定の奨学生を支援する

特定の奨学生の里親として、奨学生の夢の実現まで支えていただく支援の方法です。



月々2,500円からの月会員



年間30,000円からの年会員



## ラーニングセンターを支える ドリームサポーター

ラーニングセンターの子どもたちの、軽食・学用品などの支援や、コミュニティ支援活動をサポートいただく方法です。



月々1,000円からの月会員



## パートナー企業

私たちが行っている活動を御理解いただき、継続的に活動を行えるようにサポートしていただける企業様を募集しております。



年間50,000円から



## 特定のプロジェクトを支援する

火災や台風などの緊急支援、および単発でのご支援を随時受け付けております。金額もご自由にお選びいただけます。



1,000円からご指定の金額



## その他の支援方法



支援物資を送る



スタディーツアーに  
参加する



インターンとして  
活動に参加する



プロボノとして  
活動を支援する

DAREDEMO HEROは、皆様のご支援・ご協力により  
活動を行うことができます。  
ご支援に関しましては、お気軽にお問い合わせください。



info@daredemohero.com



050-6865-6966



# ご支援者様の声

DAREDEMO HEROでは、支援される側だけでなく、  
ご支援いただく方、さらにその間で働くスタッフ、  
みんながHAPPYになれる活動を目指しています！



前谷 努 様

以前は、他のNPOやNGOを支援していましたが、自分の支援金が、どのような形で困っている人たちに使われているのか見えず、会報誌などの郵送物が頻繁に送られてきて、支援金が100%有意義に使われているか疑問に思っていました。そんな時参加したコミュニティの定例会で、里親支援が不足している奨学生がいると聞き、支援が直接見えるDAREDEMO HEROの支援を決めました。

パンデミックが収束したため、支援をしている奨学生に会いにセブに行きました。奨学生の手作り料理をまじえて、楽しく食事をさせていただきました。支援する奨学生の成長を見ることができ、支援をしている実感を感じることができました。支援の行き先がしっかりと見れることがいいなと思いました。



関根 琳 様

大学生の頃にセブ島で語学留学をしたことがあり、リゾート地としてのイメージとのギャップに衝撃を受けました。日本に帰ってからも、その光景を忘れることができず、自分にできることはないか考えていました。

自分には、まだまだ大きな支援はできませんが、今の自分にできる支援をしたいと思い、月1,000円からできるドリームサポーターを始めました。毎月配信して頂いている活動報告を見ると、少しでもセブ島のより良い未来に貢献していると感じることができます。

セブは日本からも近く、気軽に行くことができるので、また支援をしている子どもたちに会いに行きたいと思っています。



Williams Susan 様

私は、日本に住むイギリス人です。

私が初めてセブの子どもたちの現状を知ったとき「もしかしたら、自分もこのような貧困状態にあったかもしれない」と考えました。たとえ日本でも、3人の子どもの抱えた外国人のシングルマザーが貧困に陥ることは珍しいことではありません。幸いなことに、私は十分な教育を受けており、さらにさまざまなサポートを受けることができたため、貧困の連鎖に陥ることはありませんでした。

私は小さなサポートが、人々の人生を変えることを知っています。だからこそ、今、自分にできることとして、セブの子どもたちを支援しています。



奥田 健文 様

私がDAREDEMO HEROに関わったのは共通の知人の方からの紹介でした。

その時セブ島に来た目的はビーチリゾートでの休暇のみでしたが、DAREDEMO HEROをご紹介頂き、理念や支援の内容に共感し、たまたまその時、里親をさせて頂いている奨学生が支援者がいないという旨をお聞きして、ご縁を感じ里親支援させて頂く事になりました。

支援を始めて4年目になりますが、実際に支援してわかった事は、奨学生たちは金銭的支援のみを求めている訳ではなく、私たち支援者とのコミュニケーションも求めています。セブに足を運び、支援している奨学生に会って成長を見ることが、私自身の楽しみになっています。是非、子ども達に会いに行ってください！

子どもたちの夢の実現を応援してくれる、ご支援者様を募集しています！

# 会計のご報告

様式1：活動計算書

## 2022年度活動計算書

NPO法人DAREDEMO HERO

2022年1月1日から2022年12月31日まで

(単位：円)

科目		金額	
I 経常収益			
1. 受取会費			
賛助会員受取会費	8,273,000	8,273,000	
2. 受取寄附金	8,941,406	8,941,406	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	11,123,202	11,123,202	助成金詳細は20ページ
4. 事業収益			
人材育成関連事業収益	738,000		
受託事業収益	245,000	983,000	主にスタディーツアー参加費
5. その他収益			
受取利息	94		
雑収入	39,961	40,055	
経常収益計			29,360,663
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給与手当	0		
(2) その他経費			
業務委託費	26,404,002		業務委託費詳細は次ページ
謝金	39,505		
消耗品費	487,254		
支払手数料	24,010		
その他経費計	26,954,771		
事業費計		26,954,771	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給与手当	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	34,167		
通信運搬費	159,923		
諸会費	10,000		
租税公課	1,000		
支払手数料	451,995		
国内業務委託費	1,022,760		決算代行及び国内事務作業委託費(コングラント)
その他経費計	1,679,845		税理士事務所委託費
管理費計		1,679,845	
経常費用計			28,634,616
当期経常増減額			726,047
当期正味財産増減額			726,047
前期繰越正味財産額			8,977,908
次期繰越正味財産額			9,703,955

※現在、NPO法人DAREDEMO HEROは、日本国内に常勤有給スタッフがおりません。国内の業務は株式会社コングラントに委託、およびインターン生が行っています。そのため国内での人件費は発生していません。

※活動の大部分がフィリピンで実施されているため、NPO法人の収益はカウンターパートであるDAREDEMO HERO INC.に送金され、現地で支援活動費用として使われています。



# DAREDEMO HERO INC.

期末残高 2021年12月	P10,403.24
日本からの送金 前ページの業務委託費	P11,129,716.55
保証金返金	
現地NGO現金寄付収入	P233,052.80
合計	P11,373,172.59
事業費	
食事提供費用	P126,332.68
学費	P715,553.17
奨学金	P536,000.00
郵便、封筒代	P89,939.69
Wi-Fi、携帯電話	P201,098.12
制服代	P117,957.72
パソコン、タブレット購入費	P170,700.00
教科書代	P18,031.75
子どもたちに支給する学用品費	P3,000.00
緊急支援(主に火災支援)	P128,195.89
奨学生に対する医療支援	P3,985.25
地域支援事業の教材や配布物	P79,243.50
ガソリン代、交通費	P201,990.20
文化交流事業	P18,304.32
プログラムスタッフ人件費、ラーニングセンター教員人件費	P513,207.55
謝金	P211,600.00
台風オデット緊急支援	P1,262,378.37
会議費、研修費、クリスマス会	P716,692.51
教室家賃	P323,292.15
雑費	P538,580.06
事業費合計	P5,976,082.93
管理費	
人件費	P2,156,346.07
ボーナス	P183,755.46
研修費	P158,260.75
事務所家賃	P1,112,700.00
水道光熱費	P95,679.94
通信費	P81,268.31
消耗品費	P35,380.25
事務所家具、家電	P379,162.70
租税公費	P25,150.00
福利厚生	P213,968.65
施設メンテナンス・修理費	P146,536.15
雑費	P384,024.41
郵便費用	P30,078.64
銀行手数料	P3,942.66
管理費合計	P5,006,253.99
支出合計	P10,982,336.92
未清算小切手	P5,600.00
手元にある現金	P25,356.81
銀行口座残高	P421,792.45

2022年 PHP→JPY 平均 = 2.4087  
JPY→PHP 平均 = 0.4158

貸借対照表  
2022年12月31日現在

NPO法人DAREDEMO HERO  
(単位：円)

科目	金額		
資産の部			
1 流動資産			
現金預金	9,791,724		
流動資産合計		9,791,724	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計			
固定資産合計			9,791,724
資産合計			9,791,724
負債の部			
1 流動負債			
未払金	63,265		
預り金	24,504		
流動負債合計		87,769	
2 固定負債			
固定負債合計			87,769
負債合計			87,769
正味財産の部			
前期繰越正味財産		8,977,908	
当期正味財産増減額		726,047	
正味財産合計			9,703,955
負債及び正味財産合計			9,791,724

財産目録  
2022年12月31日現在

NPO法人DAREDEMO HERO  
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
ゆうちょ銀行	6,637,574		
楽天銀行	3,154,150		
現金預金計	9,791,724		
流動資産合計		9,791,724	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計			
固定資産合計			9,791,724
資産合計			9,791,724
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
役員未払金	63,265		
預り金			
源泉所得税預り金	24,504		
流動負債合計		87,769	
2 固定負債			
固定負債合計			87,769
負債合計			87,769
正味財産			9,703,955

# 助成金内訳

(掲載順不同)

公益財団法人テルモ生命科学振興財団			
事業名	フィリピン最貧困層の子どもたちの「歯」を守るプロジェクト		
実施期間（年数）	2022年 1月～ 2022年 12月（ 1年間）	助成額	1,000,000円
一般財団法人日本国際協力システム			
事業名	フィリピン・セブ島最貧困層の子どもたちにコロナ禍で失われた学習機会を提供する事業		
実施期間（年数）	2022年 3月～ 2023年 3月（ 1年間）	助成額	1,588,800円
公益財団法人ウエスレー財団			
事業名	貧困層から未来のリーダーを育成するプロジェクト		
実施期間（年数）	2022年4月～ 2023年 3月（ 1年間）	助成額	1,960,000円
公益財団法人味の素ファンデーション			
事業名	フィリピン貧困層の実態調査に基づくコミュニティ主体の栄養改善事業		
実施期間（年数）	2022年 4月～ 2025年 3月（ 3年間）	助成額	8,994,200円の内2,999,400円
公益財団法人大阪コミュニティ財団			
事業名	フィリピン：コロナ禍での緊急支援から自立支援への転換		
実施期間（年数）	2022年 4月～ 2023年 3月（ 1年間）	助成額	996,032円
公益財団法人風に立つライオン基金			
事業名	フィリピンにおける女性の権利と健康衛生の向上		
実施期間（年数）	2022年 4月～ 2023年 3月（ 1年間）	助成額	995,000円
公益信託アドラ国際援助基金			
事業名	フィリピン・セブ島、スーパー台風からの農業再開支援事業		
実施期間（年数）	2022年 8月～ 2023年 7月（ 1年間）	助成額	800,000円
ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ			
事業名	2022年度Modest Grantプログラム		
実施期間（年数）	2022年 10月～ 2023年 3月（ 半年間）	助成額	240,000円





全ての子どもたちが夢と希望を持ち、努力が正当に報われる社会を実現する

---

住所



兵庫県西宮市下大市東町6-11-302



800 Highway 77 Talamban Cebu City Philippines

電話



050-6865-6966



0917-706-7575

メール

[info@daredemohero.com](mailto:info@daredemohero.com)